

③小・中学校担当者

問A (単位:人、%)

	A 勤務する学校がある都道府県名	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	北海道	134	6.9
2	青森県	31	1.6
3	宮城県	79	4.0
4	福島県	30	1.5
5	栃木県	36	1.8
6	埼玉県	71	3.6
7	東京都	426	21.8
8	神奈川県	201	10.3
9	石川県	29	1.5
10	山梨県	17	0.9
11	岐阜県	28	1.4
12	愛知県	170	8.7
13	三重県	36	1.8
14	京都府	83	4.3
15	大阪府	161	8.2
16	和歌山県	31	1.6
17	島根県	18	0.9
18	広島県	92	4.7
19	山口県	21	1.1
20	徳島県	22	1.1
21	香川県	34	1.7
22	高知県	26	1.3
23	福岡県	67	3.4
24	佐賀県	26	1.3
25	熊本県	57	2.9
26	沖縄県	22	1.1
27	無回答	4	0.2
	n(回答者総数)	1,952	99.6

③小・中学校担当者

問B

(単位:人、%)

	B 性別	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	男性	1272	65.2
2	女性	616	31.6
3	無回答	64	3.3
	n(回答者総数)	1,952	100.1

問C

(単位:人、%)

	C 職位	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	校長	178	9.2
2	副校長	246	12.7
3	教頭	474	24.5
4	主任	413	21.3
5	一般教員	336	17.3
6	養護教諭	138	7.1
7	スクールカウンセラー等	2	0.1
8	スクールソーシャルワーカー	0	0.0
9	その他	88	4.5
10	無回答	63	3.3
	n(回答者総数)	1,938	100.0

③小・中学校担当者

問1-1 (単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問1-1 あなたの実感として、児童虐待は増えてきていると思いますか、減ってきていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	増えてきていると感じる	1,697	86.9
2	変化していないと感じる	215	11.0
3	減ってきていると感じる	8	0.4
4	無回答	32	1.6
	n(回答者総数)	1,952	99.9

問1-2 (単位:人、%)

	【問1-1で「増えてきていると感じる」と回答された方に伺います】 問1-2「増えてきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	保護者の養育能力の低下	1,500	90.7
2	望まない妊娠の増加	235	14.2
3	家族構造の複雑化 (継父母などのステップファミリー等)	709	42.9
4	精神障害等を患う保護者の増加	405	24.5
5	保護者の地域からの孤立化	770	46.6
6	経済的に余裕のない家庭の増加	629	38.1
7	共働きの増加による保育所等の社会資源不足の加速化	92	5.6
8	虐待が世代間で連鎖する現象の増加	302	18.3
9	子ども側の要因の増加	28	1.7
10	その他	70	4.2
11	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	1,653	-

③小・中学校担当者

問2-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-1 あなたは、学校において児童虐待又はそのおそれを発見した際に、スムーズに対応するために重要なことは何であると思いますか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	担当教員だけでなく、担当教員以外の責任者と一緒に組織的な方針の決定や対応を行うこと	1,679	86.9
2	対応方法についての研修	157	8.1
3	教育委員会からの指導徹底	28	1.4
4	その他	42	2.2
5	無回答	26	1.3
	n(回答者総数)	1,932	99.9

問2-2

(単位:人、%)

	【すべての方にお伺いします】 問2-2 あなたの学校においては、児童虐待又は児童虐待のおそれを発見した場合に、速やかに児童相談所や市区町村児童虐待対応の担当課に相談、情報提供することに対して、抵抗があると感じますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	抵抗があると感じる	43	2.2
2	どちらかといえば抵抗があると感じる	252	12.9
3	どちらともいえない	231	11.8
4	どちらかといえば抵抗がないと感じる	480	24.6
5	抵抗がないと感じる	919	47.1
6	分からない	3	0.2
7	無回答	22	1.1
	n(回答者総数)	1,950	99.9

③小・中学校担当者

問2-3

(単位:人、%)

	【問2-2で、「抵抗があると感じる」又は「どちらかといえば抵抗があると感じる」と回答された方に伺います】 問2-3 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	学校は、保護者との関係が悪化することを恐れる傾向にあるから	169	57.7
2	学校は、校内で事実を把握し、誤報の可能性がなくなってから、通告すべきだとの考えであり、その前段階での相談、情報提供は控える傾向にあるから	215	73.4
3	学校自体がどう対応して良いか分からないから	14	4.8
4	学校は、可能な限り学校内の教職員等だけで対応する方が適切な対応が行えるとの考えがあるから	8	2.7
5	その他	31	10.6
6	無回答	1	0.3
	n(回答者総数)	293	-

問2-4

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-4 あなたは、児童虐待を疑うきっかけは何が多いと思いますか。特に多いと思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	不自然なケガがある、他の子どもと比較して身長が極端に低い又は大幅な体重減少があった、衣服が汚れている等の子どもの身体的様子	1,715	88.5
2	表情が乏しい、触られること、近づかれることをひどく嫌がる、乱暴な言葉遣い、粗暴、拒食、過食等の子どもの言動	1,042	53.8
3	子ども本人の話	710	36.7
4	頻繁に欠席する等の登校の状況(健康診断や体育を欠席する場合も含む。)	806	41.6
5	イライラしている、表情が硬い、人前で子どもを厳しく叱る、叩く等の保護者の様子	302	15.6
6	兄弟、姉妹からの話	33	1.7
7	他の保護者からの話	224	11.6
8	他の子どもからの話	53	2.7
9	養護教諭からの話	332	17.1
10	スクールカウンセラーからの話	54	2.8
11	スクールソーシャルワーカーからの話	5	0.3
12	他の保護者以外の地域の住民からの話	321	16.6
13	他の教職員からの話	49	2.5
14	その他	22	1.1
15	経験がなく分からない	1	0.1
16	無回答	21	1.1
	n(回答者総数)	1,937	-

問2-5

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-5 児童相談所や市区町村等に虐待を通告した際やその後のこれらの機関の対応について、あなたはどのように感じましたか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと感じた	68	3.5
2	どちらかといえば十分だと感じた	408	20.9
3	どちらともいえない	470	24.1
4	どちらかといえば不十分だと感じた	425	21.8
5	不十分だと感じた	204	10.5
6	通告事例がなく分からない	349	17.9
7	無回答	26	1.3
	n(回答者総数)	1,950	100.0

問2-6

(単位:人、%)

	【問2-5で「どちらかといえば不十分だと感じた」又は「不十分だと感じた」と回答された方に伺います】 問2-6 どのような点が不十分だと思いますか。その理由として特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	通告直後の来訪が遅いと感じる場合があるため	165	27.3
2	通告後の見守りを学校に任せっきりにされたと感じる場合があるため	258	42.7
3	通告後に児童相談所や市区町村が作成した対応方針の伝達が不十分であると感じる場合があるため	75	12.4
4	一時保護が必要だと思われる事例について、対応が遅いと感じる場合があるため	238	39.4
5	保護者への関わりに際しての協力や支援が不十分であると感じる場合があるため	315	52.2
6	要保護児童対策地域協議会における情報の共有化が不十分であると感じる場合があるため	17	2.8
7	その他	49	8.1
8	無回答	1	0.2
	n(回答者総数)	604	-

③小・中学校担当者

問2-7

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-7 児童虐待の防止等のために、スクールカウンセラー等(スクールカウンセラーに準ずる者を含む。以下「SC」と表記します。)を配置することは有効であると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	有効であると思う	957	49.1
2	どちらかといえば有効であると思う	613	31.4
3	どちらともいえない	190	9.7
4	どちらかといえば有効でないと思う	121	6.2
5	有効でないと思う	31	1.6
6	配置されていないので分からない	31	1.6
7	無回答	8	0.4
	n(回答者総数)	1,951	100.0

問2-8

(単位:人、%)

	【問2-7で「有効であると思う」又は「どちらかといえば有効であると思う」と回答された方に伺います】 問2-8 児童虐待の防止等のために、SCは十分に配置されていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと思う	45	2.9
2	どちらかといえば十分だと思う	263	16.8
3	どちらともいえない	215	13.7
4	どちらかといえば不十分だと思う	590	37.6
5	不十分だと思う	456	29.1
6	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	1,569	100.1

③小・中学校担当者

問2-9 (単位:人、%)

	【問2-7で「どちらかといえば有効でないと思う」又は「有効でないと思う」と回答された方に伺います】 問2-9 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	毎日、学校に勤務してはいないため、教職員や生徒との関係性を築くことが困難であるため	71	47.7
2	養護教諭など現在配置されている他の教職員で足りるため	2	1.3
3	教育委員会が実施する研修等が不十分であり、児童虐待への対応ができていないため	2	1.3
4	児童虐待対応は、本来のSCの業務ではないし、対応する立場にないと思うため	38	25.5
5	児童虐待対応のみでなく、他の課題(いじめ、不登校等)への対応もしているため	14	9.4
6	その他	20	13.4
7	無回答	2	1.3
	n(回答者総数)	149	99.9

問2-10 (単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-10 児童虐待の防止等のために、スクールソーシャルワーカー(以下「SSW」と表記します。)を配置することは有効であると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	有効であると思う	725	37.2
2	どちらかといえば有効であると思う	551	28.3
3	どちらともいえない	255	13.1
4	どちらかといえば有効でないと思う	42	2.2
5	有効でないと思う	18	0.9
6	配置されていないので分からない	353	18.1
7	無回答	6	0.3
	n(回答者総数)	1,950	100.1



③小・中学校担当者

問2-11

(単位:人、%)

	【問2-10で「有効であると思う」又は「どちらかといえば有効であると思う」と回答された方に伺います】 問2-11 児童虐待の防止等のために、SSWは十分に配置されていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと思う	8	0.6
2	どちらかといえば十分だと思う	66	5.2
3	どちらともいえない	133	10.4
4	どちらかといえば不十分だと思う	321	25.2
5	不十分だと思う	746	58.5
6	無回答	1	0.1
	n(回答者総数)	1,275	100.0

問2-12

(単位:人、%)

	【問2-10で「どちらかといえば有効でないと思う」又は「有効でないと思う」と回答された方に伺います】 問2-12 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	毎日、学校に勤務してはいないため、教職員や生徒との関係性を築くことが困難であるため	48	80.0
2	養護教諭など現在配置されている他の教職員で足りるため	5	8.3
3	教育委員会が実施する研修等が不十分であり、児童虐待への対応ができていないため	4	6.7
4	その他	2	3.3
5	無回答	1	1.7
	n(回答者総数)	60	100.0

③小・中学校担当者

問3-1

(単位:人、%)

			1	2	3	4
<b>【すべての方に伺います】</b> 問3-1 文部科学省では、「養護教諭のための児童虐待対応の手引」及び「教職員用研修教材「児童虐待防止と学校」(CD-ROM)を作成・配布しています。これらの各取組について、「(i)知らない」、「(ii)知っているが、有効でないと思う」、「(iii)知っており、今後も引き続き活用する」のうち当てはまる選択肢を一つお選びください。		n(回答者総数)	知らない	有効でない	今後も活用する	無回答
1	a 養護教諭のための児童虐待対応の手引	1,951 (100.0)	837 (42.9)	69 (3.5)	1,004 (51.5)	41 (2.1)
2	b 教職員用研修教材「児童虐待防止と学校」(CD-ROM)	1,950 (100.0)	799 (41.0)	132 (6.8)	981 (50.3)	38 (1.9)

(注) 各欄の下段の数値は、回答者数をn(回答者総数)で除したものの。

問3-2

(単位:人、%)

<b>【すべての方に伺います】</b> 問3-2 現在、教育委員会が教職員等向けに実施している児童虐待対応に関する研修は、質、量ともに十分であると思えますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。		回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと思う	54	2.8
2	どちらかといえば十分だと思う	412	21.1
3	どちらともいえない	663	34.0
4	どちらかといえば不十分だと思う	486	24.9
5	不十分だと思う	203	10.4
6	分からない	120	6.1
7	無回答	14	0.7
n(回答者総数)		1,952	100.0

③小・中学校担当者

問3-3

(単位:人、%)

	【問3-2で「十分だと思う」又は「どちらかといえば十分だと思う」と回答された方に伺います】 問3-3 研修により、どのように意識が変わりましたか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
	複数回答		
1	児童相談所や市区町村への相談や通告をためらわずに行うことができるようになった	171	36.8
2	子どもの日常的な行動や様子から児童虐待の可能性を念頭に置くようになった	347	74.6
3	児童虐待又はそのおそれを発見した場合は、速やかに管理職に相談するなど組織的な対応を心がけるようになった	263	56.6
4	その他	2	0.4
5	無回答	3	0.6
	n(回答者総数)	465	-

問3-4

(単位:人、%)

	【問3-2で「どちらかといえば不十分だと思う」又は「不十分だと思う」と回答された方に伺います】 問3-4 あなたは、なぜそのように思うのですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
	複数回答		
1	研修の内容や教材が実際の業務の実態に合っていないため	161	23.4
2	研修プログラムの見直しあまり行われていないため	51	7.4
3	業務多忙により、研修に参加する時間を確保できないため	511	74.3
4	研修の実施回数が少ない又は減っているため	235	34.2
5	その他	41	6.0
6	無回答	4	0.6
	n(回答者総数)	688	-

③小・中学校担当者

問3-5

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問3-5 教育委員会は、今後、何に重点を置いた内容で研修に取り組むべきであると思いますか。特に取り組むべきであると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	子どもの心理的ケアについて習得できるような内容を充実させる	316	16.3
2	親への対処方法が習得できるような内容を充実させる	722	37.4
3	関係機関との連携や協力を促進するための内容を充実させる	800	41.4
4	特になし	22	1.1
5	その他	37	1.9
6	無回答	36	1.9
	n(回答者総数)	1,933	100.0

問4-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問4-1 児童虐待の防止等にも資する家庭・地域社会における取組として、文部科学省では、以下の取組を実施しています。これらの各取組について、「(i) 知らない」、「(ii) 知っているが、有効でないと思う」、「(iii) 知っており、今後も引き続き取り組むべき」のうち当てはまる選択肢を一つお選びください。	n(回答者 総数)	1	2	3	4
			知らない	有効でない	今後も取り組むべき	無回答
1	a 家庭教育支援基盤形成事業(親向けの学習講座や家庭教育支援チーム活動)	1,951 (100.0)	1,028 (52.7)	121 (6.2)	783 (40.1)	19 (1.0)
2	b 子どもの生活習慣づくり支援事業(「早寝早起き朝ごはん」国民運動)	1,951 (99.9)	225 (11.5)	275 (14.1)	1,431 (73.3)	20 (1.0)

(注) 各欄の下段の数値は、回答者数をn(回答者総数)で除したもの。